

オレンジハート

社協だより



▲私たち、桜よりキレイでしょ♡
(すみれデイサービスセンター)



▲皆さん、決めポーズお願いします！
(ひまわりデイサービスセンター)

「あすなる」「ひまわり」「すみれ」デイサービスセンターで、お花見に行ってきました。今年、例年よりも桜の開花が早く、絶好の満開時にお花見をす

満開の桜に、大満足♪

ることができました。皆さんは、「いやー、きれいだなぁ」「桜は、いつ見てもいいものだ」と、満開の桜を満喫していました。



▲みんな笑顔で、ハイ！チーズ♪
(あすなるデイサービスセンター)

平成
25年度

南相馬市社会福祉協議会

会員の募集について

日頃より、社協事業に対しまして、格別のご支援・ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、震災以降、災害ボランティアアセンタールの運営を行い、仮設住宅などで暮らす方々の生活復興支援や瓦礫撤去などの災害復旧活動を展開しています。

また、従来の地域福祉活動を再建し、地域の人々が住み慣れたところで、安心して生活することができる「福祉のまちづくり」の実現をめざす取り組みも始めています。

これらの活動は、寄附金、共同募金配分金、公的機関からの補助金や委託金、そして、市民の皆さまからいただく会費により実施しています。

つきましては、震災からの復興途中でありますが、生活状況が厳しい折ではありましたが、事業推進のため、ご賛同いただきたく、特段のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

◆ 会費の種類

・ 一般会員

世帯・個人

500円

・ 特別会員

篤志者

一口1,000円

・ 賛助会員

企業、団体、グループ

一口 10,000円

◆ 問合せ先

☎ 46-5354 (鹿島区)

☎ 24-3415

(小高区・原町区)



+ 日本赤十字社へのご協力をよろしくお願いいたします

《日本赤十字社員の種別と顕彰》



日本赤十字社では、東日本大震災復興支援事業をはじめ、災害救護活動や献血事業、奉仕活動の推進、救急法講習などの事業を行っています。

これらの事業推進のため、社員加入推進運動を実施するために、皆さまからの特段のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

◆ 正社員：年500円以上

2,000円未満

◆ 特別社員：年2,000円以上
ご協力の金額が20,000円

に達したときに特別社員称号贈与
通知書、特別社員章、陶器製門標が
贈られます。

※平成12年度までに特別社員として
毎年1,000円以上の社費
をご協力いただいている社員
の方には、経過措置として旧規
程に基づき10,000円の達成
時、旧金色特別社員(毎年3,0
00円以上の方)については、旧
規程により30,000円に達
したときときに顕彰されます。

赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」

住民支え合い活動助成事業のご案内

被災者のために活動するグループやNPOへの支援金として「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」を設け、この募金を財源に支え合い活動を支援していくことになりました。
赤い羽根共同募金は皆さんの支え合い活動を応援します！



◆助成対象・団体

住民助けあい活動を行う福島県在住5人以上で構成されているグループ

① 近所・友人同士、ボランティアグループなど

◆助成対象活動

平成25年度に被災者に対し実施する活動

② 生活支援活動、サロン活動・季節の行事、季節の行事、住民交流事業など

◆助成対象費用

活動資料、消耗品費購入費、印刷費、交通費など

※対象外の経費や費目(こと)に上限があります。

◆助成金額

一団体につき、1回につき上限10万円(千円未満切捨て)

※同じ団体から1年間に2回の応募可能。ただし、2回目の応募は1回目の助成の精算が終了後とします。

◆応募方法

「応募書」及び「事業実施予算書」に必要事項を記入し、通帳の口座番号と名義が記載されているページの写しを添付し、福島県共同募金会へ郵送

◆応募の受付・審査・決定及び送金

・応募の受付 随時
※審査は応募受付からおおむね1ヶ月程度要します。

◆問合せ先

地域福祉課
☎(0244) 46-5354 (鹿島区)

☎(0244) 24-3415 (原町区)

◆応募先

福島県共同募金会
〒960-8141

福島市渡利字七社宮111番地
☎(024) 522-0822

赤い羽根共同募金運動

「スローガン」募集

共同募金運動をより身近に感じてもらう、ともに支え合う福祉のまちづくりの関心が高まることを目的にスローガンを募集します。

◆テーマ

地域に広がる「優しさや支え合いの輪」や「福祉のまちづくり」をイメージするような自由な内容

◆募集期間

平成25年5月20日(月)～6月28日(金)まで

◆応募資格

どなたでも自由に応募できます
(応募作品は一人一点)

◆応募方法

応募作品に氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、職業(学校名)、年齢(学年)を記入し、郵送・FAX、電子メールにて応募(任意様式可)

◆応募先・問合せ先

福島県共同募金会
〒960-8141

福島市渡利字七社宮111番地
メールアドレス

at.kahara@axel.ocn.ne.jp

TEL 024-522-0822
FAX 024-528-1234



しあわせ金婚夫婦表彰の申込みについて

福島県老人クラブ連合会及び福島民報社で実施している「しあわせ金婚夫婦表彰」の申込みを受付けます。

◆対象者

昭和38年に結婚されて、金婚50年を迎えられた夫婦
前回までに手続きをしなかった金婚夫婦も受付します。(自己申告です)

◆受付期間

平成25年7月19日(金)まで

◆申込方法

ご夫婦の名前・年齢・住所・電話番号、結婚年月日等を所定用紙にご記入の上、お申込みください。

所定用紙は、各区福祉サービスセンターにあります。

◆申込み・問合せ先

地域福祉課
☎(0244) 46-5354 (鹿島区)

☎(0244) 24-3415 (原町区)

小高地区 南相馬市災害復旧復興ボランティアセンターを オープンしました!

震災などの影響による個人宅の室内清掃、瓦礫撤去などのお手伝いをするために、小高区内にボランティアセンターをオープンしました。
ボランティアさんの協力により、左記の活動を行いますので、ご依頼や問合せなど、お気軽にご連絡ください。

●活動内容

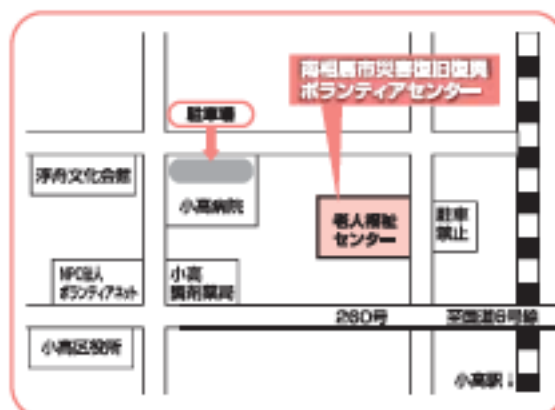
震災の影響による個人宅の室内清掃・庭掃除・瓦礫撤去など

※ねずみ被害による清掃や女性だけによる室内清掃を、ご希望の方は、ご相談ください。

●費用 無 料

●活動にあたって

- ・作業の日時は、ご相談となります。
- ・「3」役を用意いただくことがあります。
- ・安全上の理由で、作業をお断りする場合があります。



●受付時間

午前9時～午後5時まで

※活動についての詳しい内容は、左記の問合せ先までお問い合わせください。

●依頼・問合せ先

- 小高区東町3丁目222
- (小高老人福祉センター内)
- 南相馬市社会福祉協議会
- 南相馬市災害復旧復興ボランティアセンター(社協ホール)
- ☎0800-6847-2954
- ☎0800-2840-7915

地域包括支援センターからのお知らせ

各地域包括支援センターでは、下記の内容で家族介護教室を開催します。ぜひ、ご参加ください。

小高地域

- ◆内容 講話 「認知症に負けない暮らし方」
- ◆講師 株式会社 福祉ケアサービス くにみの郷 介護事業所長 大井 利巳 氏
- ◆日時 平成25年6月19日(水) 午後1時30分～午後3時まで
- ◆会場 原町福祉会館(原町区)
- ◆対象 介護をされている家族の方 認知症に興味がある方
- ◆参加費 無 料

※資料の準備の都合上、申し込みの連絡をお願いいたします。

○申込み・問合せ先

南相馬市地域包括支援センター
(小高地域)
☎(0244) 25-3329
平瀬まで

鹿島地域

- ◆テーマ 「住まいの見直しと福祉用具の体験～疑似体験をしながら福祉用具を利用してみよう～」
- ◆内容 高齢者の疑似体験 福祉用具についての講義と利用体験
- ◆日時 平成25年6月13日(木) 午後1時30分～午後3時まで
- ◆会場 鹿島保健センター
- ◆対象 介護をされている家族の方 介護に興味がある方
- ◆定員 20人
- ◆参加費 無 料

※資料の準備の都合上、申し込みの連絡をお願いします。

※お住まいについて、また、福祉用具などの質問などがありましたら、申し込み時にお知らせください。

○申込み・問合せ先

南相馬市地域包括支援センター(鹿島地域)
☎(0244) 46-4600 佐藤(美)まで



こんにちは！生活支援相談室です

仮設住宅や借り上げ住宅にお住まいの方や市内から避難されている方へ、生活支援相談室の情報をお知らせします。

サロンのお知らせ

○民間借り上げ住宅入居者などを対象

日時
平成25年5月16日(木)
平成25年6月6日(木)
両日とも、午後1時30分～午後3時30分まで



会場

会津若松市文化センター
(会津若松市城東町14-52)

○南相馬市から会津方面に避難されている方を対象

日時
平成25年6月3日(月)
午前11時～午後2時30分まで

会場

ひがし生涯学習センター
(原町区)

参加費 100円(初回は無料)

参加費 500円(昼食代)
申込み・問合せ先
生活支援相談室
☎(0244)26-8823

※生活支援相談員とは被災者の福祉課題・生活課題の把握を行い、必要なサービス・活動が利用できるような相談や調整を行っています。また、孤立予防や孤独死を防ぐために応急仮設住宅や借り上げ住宅などを巡回訪問して、安否確認を行いながら被災者支援に当たっています。

生活支援相談員の訪問日誌

「こんにちは！生活支援相談員です。今日もお変わりないですか？」

こんな第一声で私たちの1日はスタートします。

生活支援相談員？まだ、聞き慣れない方もいると思います。

震災後、私たちは、被災した皆さんが、安心した生活を送れるように活動を開始しました。

現在17人の職員が、仮設住宅や借り上げ住宅を訪問し、お話を聞いたり、仮設集会所などで、楽しい時間を過ごしていただけるよう、お茶会(サロン)の開催などが、主な活動となります。

被災者と言っても、一人ひとりの悩みや不安は違います。震災後、環境が変わってしまい、大変だってお話や、現在、抱えている様々な思いを伺っているうちに、こちらまで涙が溢れてしまったことも一度や二度ではありません。

そのような中、「話を聞いてもらったら、心が軽くなったよ」と言って、見せてくれた笑顔は忘れることは出来ません。

そんな笑顔や「毎日大変だね」といったねぎらいの言葉、サロン中に湧き起こる大きな笑い声、「おはよう」「こんにちは」という何気ない挨拶が、私たちの活動の大きな支えになっています。

これからも、嬉しいことや楽しいこと、時には、悲しいことやつらいこと、そのどれにも寄り添う気持ちを大切にしながら、今日も1人でも多くの方にこの声を届けたいと思います。

「こんにちは！今日もお変わりないですか？」

児童館だより

高平児童館

入館のつどいを4月8日に行ないました。

今年は、1年生9人を新しく迎え、平成25年度がスタートしました。

一人ひとりの名前が呼ばれた後、児童館のお兄さん、お姉さんから歓迎の言葉などが



仲町児童センター



4月に誕生日を迎えたお友だちの誕生会を開きました。

ケーキを食べてお祝いをしてから、全員でボール遊びをしたりして、誕生会を楽しみました。

その後、みんなの前で、プレゼントを渡されると、満点の笑顔で嬉しそうに受け取っていました。

贈られました。

最初は、緊張した面持ちでしたが、これから始まる新しい友達とのふれあいに、ピカピカの笑顔で胸を躍らせていました。



「まじっころ」ひろば

《平成25年4月1日平成25年4月30日》

■福祉基金

○小高区

【遺志金】

〔行政区〕

・西村 利光様(大井)
故西村 利秀様(遺志として)

・金澤 政智様(塚原)
故金澤 和子様(遺志として)

・岡田 宗司様(女場)
故岡田 イチ様(遺志として)

・太田 則男様(塚原)
故太田 隆男様(遺志として)

○鹿島区

【遺志金】

〔行政区〕

・草野 政晴様(南楠木)
故草野 カツ子様(遺志として)

・田原口 史貞様(北右田)
故田原口 保貞様(遺志として)

・星 国央様(山下)
故星 正子様(遺志として)

・鈴木 芳富様(川子)
故鈴木 三千代様(遺志として)

・但野 義浩様(小池)
故但野 元吉様(遺志として)

・天野 一男様(栃窪)
故天野 サト子様(遺志として)

・澤田 忠徳様(南楠木)
故澤田 忠様(遺志として)

・佐藤 晃様(江垂)
故佐藤 ツギ様(遺志として)

・松野 光一様(烏崎)
故松野 善光様(遺志として)

【一般寄付】

・府中緊急派遣村(東京都)
復興支援金として

・藤井 絵津子様(岐阜県)
社会福祉のために

・匿名
社会福祉のために

・(南)トータルエキスパート
取締役高橋洋介様(神奈川県)
復興支援金として

・磯鎌田製作所
鎌田 秀二様(埼玉県)
珈琲製造マシンをボランティア
センターへ

○原町区

【遺志金】

〔行政区〕

・鎌田 宣義様(石神)
故鎌田 則良様(遺志として)

・佐藤 俊明様(益田)
故佐藤 ミノ様(遺志として)

・柿平 シズエ様(北原)
故植松 春雄様(遺志として)

・荒木田 剛士様(上町)
故荒木田 加成様(遺志として)

・高田 光定様(一平)
故高田 キヨ子様(遺志として)

・林 栄一様(深野)
故林 喜代子様(遺志として)

・鈴木 清様(橋本町一)
故鈴木 ヨシ子様(遺志として)

・大迫 隆恵様(北町一)
故大迫 英子様(遺志として)

・村松 保一様(一平)
故村松 ミネ様(遺志として)

・藤原 トキ子様(馬場)
故藤原 光男様(遺志として)

・杉内 久三様(高一)
故杉内 和子様(遺志として)

・橋本 明弘様(高一)
故橋本 弘利様(遺志として)

・八牧 美喜子様(上町)
故八牧 通泰様(遺志として)

・小林 キミヨ子様(西町)
故小林 幸雄様(遺志として)

・高橋 晋一郎様(橋本町一)
故高橋 亨平様(遺志として)

【一般寄付】

・(福)相模原市社会福祉事業団
缶バッチの募金を社会福祉のために

・小高区行政区長連合会
代表 山澤 征様

・總會での募金を社会福祉のために
・蓋浜チャリティ100運営委員会
会長 佐藤 嘉一様

・南相馬支援センター相良
代表 大石 保憲様

・社会福祉のために
・社会福祉のために

・吉川 周太郎様(北原)
社会福祉のために

匿名

社会福祉のために

・佐藤 京子様(仲町三)
くす玉を社会福祉のために

・親切会 東北支部(宮城県)
草払機をボランティアセンターへ

・佐藤 芳子様(栄町三)
座布団などを社会福祉のために

匿名
紙おむつを介護保険事業所へ

【ありがとうございました。】

無料法律相談会

◆期日・会場

平成25年6月11日(火)
原町区福祉会館 相談室

◆両日とも、午後1時30分～
午後4時30分まで

◆予約・問合せ先

鹿島区福祉サービスセンター
☎46-15354

認知症相談会

◆日時

平成25年6月10日(月)
午後1時30分～
午後3時30分

◆会場

原町区福祉会館 相談室

◆問合せ先

☎23-4519 荒まで

編集後記

緑が映えて、暖かい風が吹く、気持ちがいい季節になりました。

児童館の誕生会の写真を撮りに行った際のこと。

見慣れない私に、「どっかのおじちゃん来たー」「何歳なの?」「お菓子、あげる

♪と児童館のみんなからは、様々な反応が(笑) 写真を撮っていると、一眼レフカメラに興味を持ち、「すごい!戦車みたい!」「ここから(レンズ部分)からビームが出るんだよね!」思わず、笑ってしまいました。

子どもの好奇心の強さと、見る目の鋭さに、感心させられた1日でした。(T・S)